

高齢化の進展に伴い「救急搬送」は、件数、そして高齢者の方々の占める割合が年々増加しています。

さらに、救急外来の「軽症例」が多いなど、救急医療体制がひっ迫した状況となっており、救える命が救えなくなる可能性が生じています。

そのため、救急医療の現状と緊急時の参考となる事例を紹介し、「救急医療体制」について市民の皆さんとともに考えます。

2024(令和6)年

10月5日(土)

13時30分～15時00分(13時00分開場)

会場：郡山市労働福祉会館 3階大ホール

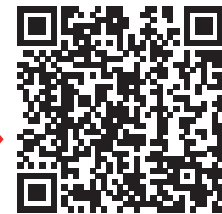


あなたが、 あなたなら、 どうしますか？

令和6年度シンポジウム
郡山市の救急医療体制の将来を考える

- ・ 聴講無料(事前お申し込みが必要です)
- ・ 定員200名(先着順) 手話通訳あり

お申し込み・お問い合わせ先
申込締切:9月26日(木)



- ・ ウェブ：郡山市保健所健康政策課(ウェブお申し込み：簡単電子申請)
PC版：<https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072036.task?app=202400624>
- ・ 電話：郡山医師会 024-922-8087 (受付:平日9:00～17:30)
- ・ FAX：郡山医師会 024-933-3822 ※裏面参加申込書をご送信ください

【プログラム】 ※聴講記念品:救急・子ども救急電話相談マグネットシート



1 基調講演(15分)

「データから見る救急医療の現状」 郡山医師会副会長・総合南東北病院名誉院長 寺西 寧氏

2 シンポジウム(各15分)

「郡山市の医療提供体制について」 郡山市保健所長 郡司 真理子氏

「救急現場の現状と予防救急EXの推進」 郡山地方広域消防本部救急係長 野口 悟氏

「救急医療現場の今 ～症例による対応～」 総合南東北病院救急医療担当 比留間 孝広氏

3 質疑応答：参加者からの質問等(25分)

主催：郡山市の救急医療体制の将来を考える会

(構成団体：郡山医師会、郡山市、郡山地方広域消防組合、郡山市二次救急病院協議会、郡山市セーフコミュニティ推進協議会)

FAX 024-933-3822

FAX 送信先 (24 時間受付)

一般社団法人 郡山医師会
〒963-8024 郡山市朝日二丁目 15-1

電話申込 (平日 9:00~17:30)

TEL024-922-8087(郡山医師会)

ウェブ申込 (24 時間受付)



郡山市保健所健康政策課
〒963-8024 郡山市朝日二丁目 15-1



スマホから申込

PC 版 : <https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072036.task?app=202400624>

参加申込書

氏名

住所

連絡先 TEL () ・ FAX ()
e-mail

特記事項

ご要望・ご質問があればご記載ください。

記載していただいた個人情報は、本シンポジウムの目的以外には使用いたしません。

会場

郡山市労働福祉会館 郡山市虎丸町 7-7 TEL024-932-5279